

## 平成 30 年度事業報告

### I 事業実施状況

#### 【I ジュエリーデザインの公募に関する募集、審査、授賞対象の発表、表彰に係る事業（公益目的事業1）】

ジュエリーを素材価値だけでなく造形分野として、広く実作品を公募し、審査・表彰することにより我が国のジュエリーデザインの質の向上を図り、国際的な地位確立と次世代の人材育成を目的としている。

平成 29 年度における募集と審査の「準備年度」を経て、30 年度は「第 30 回公募 2018 日本ジュエリー展 JAPAN JEWELLERY COMPETITION」の応募者の中から入選作と各賞の作品を選び表彰した。入選作品は会場での展示を通して本事業及びジュエリーデザインの普及啓発を図った。

#### (1) 審査発表・表彰

- ・協会ホームページによる審査結果発表 4 月。受賞者及び作品画像、全入選者名、検索画面への公開 6 月。
- ・図録を作成し、展示会場の他、全国諸機関、学校等へ広く配布した。制作、1,000 部  
ジャパンジュエリーフェア 2018（会期 8 月 28 日～30 日 会場 東京ビッグサイト）の協会ブースに於いて、受賞作ポスターを掲示し、図録を頒布して広く来場者へ公知した。
- ・授賞式 平成 30 年 6 月 16 日 東京都美術館 1F 第 4 展示室内にて実施。  
表彰は、以下の各賞毎に発表し、賞金、賞状等を全受賞者へ授与した。  
受賞者 大賞 1 名 松本のりこ（JJDA 会員部門）  
優秀賞 2 名／under26 部門賞 1 名／招待審査員賞 3 名／奨励賞 5 名／  
特別賞 日本ジュエリー協会賞 1 名

#### (2) 展示

受賞作品及び入選作品の展示、並びにデザイナーの人材育成を目的に併設展として全国の会員の中から各地区で選抜された 18 名それぞれの実作品やデザイン画等を展示した「ジュエリーの起点と作品展 Vol. 3」を実施。

- ・展示内容 入選作品 239 名、571 点  
併設企画展示「ジュエリーの起点と作品展 Vol. 3」－発想、アイデアソースから導き出された作品と表現－では、全国の会員の中から各地区で選抜された 18 名それぞれの発想と作品を展示。過去の公募展大賞作品 22 点をパネルにし、展示した。
- ・会期会場 会期 平成30年6月16日～21日 会場 東京都美術館 入場者 2,235名 入場有料  
オープニングレセプション及び会場内で審査員長によるギャラリートークの形式で作品解説を行なった。
- ・広報  
展覧会案内印刷物により（DM25,000部、ポスター500部制作）全国諸機関、法人及び一般へ配布するとともにホームページにより告知した。プレスリリースにより取材、新聞等への掲載がなされた。

#### (3) 主催・後援・協賛

- ・主催 (公社)日本ジュエリーデザイナー協会
- ・後援 経済産業省／文化庁／(公財)日本デザイン振興会／(一社)日本ジュエリー協会／  
(公社)日本インダストリアルデザイナー協会／(公社)日本クラフトデザイン協会／  
(公社)日本インテリアデザイナー協会／(公社)日本グラフィックデザイナー協会／  
(公社)日本サインデザイン協会／(一社)日本空間デザイン協会／  
(公社)日本パッケージデザイン協会／(一社)総合デザイナー協会／日本経済新聞社
- ・協賛 栄光時計(株)／東京貴宝(株)／(学)水野学園 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

## **【Ⅱ ジュエリーデザインに係る調査研究及び人材育成に関する事業（公益目的事業2）】**

初心者へは、デザインとものづくりの体験講座を開催しジュエリーへの関心を広めた。

中上級者へは、ジュエリーの歴史、文化に関する専門家による講演会を開催し、知識を深めることにより、最終的にプロへの道を拓くべく人材育成のステップアップ及びデザインの技術向上を図った。

また、国際的課題である知的財産権に関して、ジュエリーデザインの分野での産業財産権及び著作権等に係る諸問題を調査研究し、デザイン価値の重要性を社会に発信した。

### (1) セミナー・講演会

講演会及び初心者向け体験講座並びに新素材技法実技講座を行なった。

#### ①JJDA 講座 2018 「THE COLLECTION 道具・形と機能 - a wide range of fascinating jewelry tools-」

ハンドメイドジュエリーをとりまく様々な視点から、実物の工具やスライドを交えて、時代背景、メンテナンス等、多岐に渡った知識を学んだ。

会期 平成 31 年 2 月 8 日 会場 東京国際フォーラム ガラス棟会議室 参加者 78 名

講師 井村裕司氏(JJDA 正会員)

#### ②JJDA 講座 2018 全国各地域における実技・体験講座

##### ・東日本地区 第2回「パールや天然石を使った銀線シャンク巻き体験講習会」

会期 平成 31 年 1 月 15 日 会場 (株)ヤック (山形市) 参加者 10 名

講師 柏倉主和氏 (JJDA 正会員)

##### ・中部地区 浅井美樹氏による「コンテンポラリージュエリーを創るワークショップ」講習会

会期 平成 30 年 11 月 18 日・12 月 16 日・1 月 27 日 (全 3 回) 会場 東別院会館 (名古屋市)

講師 浅井美樹氏 (JJDA 正会員) 参加者 16 名

##### ・近畿地区 ワorkshop「銀線、天然石で作るペンダント&ストローで作るペンダント」

会期 平成 30 年 10 月 20 日・21 日 (「こ・と・だ・ま」巡回展会期中) 会場 伊丹市立工芸センター (伊丹市)

講師 英比道子氏、藤本奈穂子氏 (JJDA 正会員) 参加者 17 名

##### ・西日本地区 「卒園コサージュ手作り体験」講習会

会期 平成 31 年 1 月 12 日 会場 かやのみこども園 (福山市) 参加者 園児 22 名、保護者 17 名

講師 立野香織氏、岩間大氏、伊藤嘉章氏、洲崎朱美氏、千手あづさ氏 (JJDA 正会員)

### (2) 知的財産権の研究と推進

意匠権、著作権などジュエリーデザインにおける知的財産権に関し、その重要性をホームページ上において継続公開し普及推進した。

日本デザイン団体協議会 (D-8) 内のデザイン保護研究会へ参加し、「D-8 デザイン創作証」運用を推進し、ホームページへ継続掲載した。

### (3) 講師派遣の実施

「第 12 回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテスト」(主催:糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会 構成 糸魚川法人会、糸魚川商工会議所他)へ審査及び講演協力を行なった。

審査 平成 30 年 12 月 18 日 小宮宇子、関根正文

授賞式・講演 平成 31 年 1 月 22 日 関根正文 (於 新潟県糸魚川市コミュニティーホールヒスイ王国館)

## **【Ⅲ 国内外の優秀なジュエリーデザインを展示及びジュエリーデザイン情報の発信をすることにより、人々の生活文化の向上に寄与する事業（公益目的事業3）】**

国内各都市の展示会場で最新のジュエリーデザインの実作品を展示することにより、人々の生活文化の向上を図ることを目的とする。

日本のジュエリーデザインの世界への発信を、さらに拡大し充実させるため、海外情報の収集と JJDA からの情報発信を推進し、国際相互理解の促進に努めた。

機関誌の発行及びホームページによりジュエリーデザインに関する情報を、広く一般に提供し、訴求活動を行なった。

(1) ジュエリーデザインの展示等による普及・啓発

①日本のジュエリーアート「こ・と・だ・ま」伊丹巡回展開催

併設展：日伊コンテンポラリージュエリー交流展「DIALOGHIー対話」伊丹巡回展/DIALOGHI in 伊丹

会期 平成30年10月20日～28日 会場 伊丹市立工芸センター

出品者 「こ・と・だ・ま」展83名/日伊交流展72名(日伊各36名)/DIALOGHI in 伊丹15名

②平成31年度開催にむけて展覧会の企画(テーマ、会場等)を検討した。

(2) ジュエリーデザインに関する海外交流及び発信

海外交流事業の拡大を見据え、アジア、欧米の諸機関とのネットワーク形成を推進し連携を図った。

ホームページ等を中心とした協会及び日本のジュエリーデザインに関する情報資料を充実させ、相互リンクの拡大を図るなど、情報の発信の体制を構築した。

① Kaori Juzu 氏交流セミナー 「珠数かおりさんの作品とデンマークでの活動」講演会

会期 平成30年5月9日 会場 堀留町区民館(東京) 参加者 31名 講師 珠数かおり氏

②「学芸員の解説による刀剣博物館見学会」開催

会期 平成30年11月16日 会場 刀剣博物館(東京) 参加者 34名

(3) 情報発信

機関誌及びホームページによりジュエリーデザインに関する情報を、広く一般へ提供した。

機関誌では、事業の詳細な報告を、ホームページではタイムリーに公募事業の予告、各 JJDA 講座、展覧会等の開催に関する情報を発信した。SNS の活性化も図った。

①機関誌「JJDA2019 No.53」A4版 36頁 平成31年1月発行

各地で実施された事業活動のほか、特集記事は「組紐」の歴史と魅力について紹介をした。

会員及び関連団体等へ広く配布するとともに、事業実施会場などで頒布した。

②JJDA ホームページの運営を充実化(継続) <http://www.jjda.or.jp>

各事業内容の更新、広報担当者による Facebook 及び twitter へのタイムリーな情報掲載を行なった。

③ジャパングジュエリーフェア2018に於いて協会広報ブース出展

協会事業の情報発信とPRを行なった。

会期 8月28日～30日 会場 東京ビッグサイト

会期中、協力セミナーとして「JJDA 公募展の歴史から学ぶ『アートジュエリーの記憶』」開催

会期 平成30年8月28日 会場 東京ビッグサイト会議棟6F(607) 参加者 約30名

講師 小宮宇子氏(JJDA 会長)

④プレスリリースによるメディアへの働きかけを強化

⑤ジュエリーデザインに関するデータベース構築

協会保有の各種データベースを更新完備し全事業へ活用した。

## **【IV その他事業】**

(1) 会員相互の交流事業

会員相互の交流を活発化し、長年在籍する会員から若年層への創作技法の伝承、見学会などを通して情報交換を行った。

- ①東日本地区 「第30回公募2018日本ジュエリー展」見学会開催  
会期 平成30年6月16日 会場 東京都美術館1階第4展示室 参加者 6名(東日本地区会員)
- ②関東地区 「金粘土を使った新しいジュエリー作り」セミナー開催  
会期 平成30年7月18日 会場 中央区立女性センター「ブーケ21」  
参加者 28名(関東・東日本・中部地区会員) 講師 坂入ふみ子氏(JJDA正会員)
- ③近畿地区 鯖江市地場産業見学会開催  
会期 平成30年6月29・30日 参加者 11名(近畿・関東地区会員)  
場所 福井県鯖江市  
めがねミュージアム、木村金属工業(株)、プラスジャック(株)、Roots、うるしの里会館、(株)漆琳堂
- ④活動促進事業 (有)トーヨー精工の工場見学会開催  
会期 平成30年7月31日 会場 (有)トーヨー精工の工場(東京・御徒町) 参加者 6名
- ⑤活動促進事業 新年会を企画  
正会員、賛助会員、名誉会員相互の交流を図った。

(2) 国際公募展に向けての検討

国際公募に関する税関問題、広報等について、外部の団体へ聞き取り調査等を行った。  
具体的なシミュレーション等の組み立てを行い、現在の公募展内に「海外部門」を設置することで進めている。

(3) 会報「FROM JJDA」7回発行 「メルマガ from JJDA」21回発行 事務局編集・発行

各委員会、事務局よりの事業準備及び報告情報を会員へ速やかに伝えた。

(4) 内外ジュエリーデザインに関する関連団体との連絡及び協調

①デザイン関連団体会議出席及び協力

◇日本デザイン団体協議会(D-8)

・運営会議

運営会議委員に小宮会長、青木専務理事(継続)

第46回平成31年2月5日 青木専務理事

・デザイン保護研究会

デザイン保護研究会委員に長井理事、山崎理事、山田(直広)調査研究部会長(継続)

平成30年4月18日/6月20日/9月5日/11月14日/平成31年1月23日/3月20日 山田(直広)調査研究部会長

・ジャパン デザイン ミュージアム設立研究委員会

ジャパン デザイン ミュージアム設立研究委員会委員に管理事、大場監事、野元監事、西澤 JDM 部会長、菅沼 JDM 委員、高橋(まき子) JDM 委員、高橋(なほ子) JDM 委員(継続)

平成30年4月26日 管理事、西澤 JDM 部会長/5月22日 西澤 JDM 部会長

7月3日 管理事、西澤 JDM 部会長/7月26日 管理事、大場監事

9月28日 管理事、高橋(まき子) JDM 委員/10月18日 高橋(まき子) JDM 委員

11月8日 管理事、野元監事/11月20日 西澤 JDM 部会長

12月6日/12月21日 管理事、野元監事、西澤 JDM 部会長/平成31年1月10日 西澤 JDM 部会長

3月1日 管理事、野元監事

<ジャパン デザイン ミュージアム分科会>

平成30年6月15日 管理事/8月23日 管理事、西澤 JDM 部会長/8月31日/11月19日/11月29日/  
12月14日/平成31年1月21日 管理事/2月19日 管理事、西澤 JDM 部会長

平成31年1月29日~2月10日、ジャパンデザインミュージアム構想研究発表会「戦後日本のデザインは、どのように成立し、どこに向かうのか?」を開催。準備、設営、当番、撤去作業に委員が参加した。

②国内外の諸団体の事業への後援・協賛・協力

◇後援事業

<開催日>	<事業名>	<主催>
<u>平成30年</u>		
4月4日～5日	第47回甲府ジュエリーフェア	山梨県水晶宝飾協同組合
4月28日～6月24日	ジョルジュ・ブラック展	パナソニック汐留ミュージアム
5月25日～31日	World Interiors Week 2018 in JAPAN	(公社)日本インテリアデザイナー協会
5月30日～6月1日	インテリアライフスタイル2018	メッセフランクフルト ジャパン(株)
6月14日～20日	第25回ジュエリーデザイナーズ展	(株)京王百貨店 新宿店
8月28日～30日	ジャパングジュエリーフェア2018	(一社)日本ジュエリー協会/UBM ジャパン(株)
9月12日～19日	第二回秋のジュエリー・アクセサリコレクション	(株)京王百貨店 聖蹟桜ヶ丘店
9月1日～平成31年1月	第12回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト	糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会
10月1日～平成31年3月31日	JID創立60周年記念事業	(公社)日本インテリアデザイナー協会
10月7日～14日	第52回日本七宝作家協会国際展(公募)	(公社)日本七宝作家協会
10月27日～11月4日	第1回コンテンポラリージュエリー展 in 金沢	cuore mariko
10月30日～31日	第20回福岡デザインアワード	福岡県産業デザイン協議会
11月3日～4日	2018 糸魚川翡翠・ミネラルフェア	糸魚川翡翠鉱物展実行委員会
11月14日～16日	IFFT/インテリア ライフスタイル リビング	メッセフランクフルト ジャパン(株)
12月～平成31年2月	高校生デザインコンテスト2019	(学)水野学園 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ
12月3日～15日	日本・アジア学生パッケージデザインコンペティション ASPaC AWARDS 2018	(公社)日本パッケージデザイン協会 / (一社)アスパック協会
12月6日～8日	Next Eco Design展 2018:TOKYO STYLE	(公社)日本インダストリアルデザイナー協会
<u>平成31年</u>		
3月4日～6日	第7回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2019 in バンコク	(一財)国際ユニヴァーサルデザイン協議会

◇協賛・協力事業

平成30年

～8月30日	JJA ジュエリーデザインアワード2018	(一社)日本ジュエリー協会
8月29日～9月1日	第86回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2018	(株)ビジネスガイド社
9月4日～7日	第86回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2018	LIFE×DESIGN (株)ビジネスガイド社
9月20日～21日	第60回大阪インターナショナル・ギフト・ショー秋2018	(株)ビジネスガイド社
12月13日～24日	光と音のシンフォニー ライティング・オブジェ2018	ライティング・オブジェ制作委員会

平成31年

2月12日～15日	第87回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2019 / 東京インターナショナル・ギフト・ショー春2019 第5回LIFE×DESIGN	(株)ビジネスガイド社
3月6日～7日	第1回京都インターナショナル・ギフト・ショー秋2019	(株)ビジネスガイド社

③デザイン関連団体及びジュエリー関連団体との交流

6月1日	(株)カジ・インターナショナル エマール七宝美術館プレオープン	関根副会長
7月3日	(一社)日本ジュエリー協会 「JJA ジュエリーデザインアワード 2018」 作品審査会	小宮会長
8月28日	(一社)日本ジュエリー協会/UBM ジャパン(株) JJF 開会式、JJA ジュエリーデザインアワード 2018 表彰式	小宮会長
9月6日	(株)Too 面談 (D-8「JAPAN DESIGNERS」サイト運営会社)	青木専務理事
9月21日	東京貴金属工芸品工業協同組合 第108回貴金属宝飾品装身具創作コンクール審査会	小宮会長、関根副会長
10月3日	東京貴金属工芸品工業協同組合 第108回貴金属宝飾品装身具創作コンクール表彰式	小宮会長、関根副会長
10月7日	(公社)日本七宝作家協会 第52回日本七宝作家協会展授賞式	青木専務理事
10月24日	(株)Too インタビュー (D-8「JAPAN DESIGNERS」サイト運営会社)	小宮会長、植原事務局長
12月13日	ライティング・オブジェ制作委員会 ライティング・オブジェ点灯式	関根副会長、青木専務理事
12月18日	糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会 第12回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテスト審査会	小宮会長、関根副会長
平成31年1月6日	(公社)日本クラフトデザイン協会 第58回日本クラフト展「クラフトNEXT」授賞式	関根副会長
1月22日	糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会 第12回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテスト表彰式	関根副会長

【V 管理等】

(1) 会議開催

①総会開催 平成30年5月29日

②部会長会議開催 平成31年1月24日

(2) 諸規定の整備

(3) 会員情報データベースの整備

(4) 会員章碑の作成

(5) JJDA 講座のDVD貸出

(6) 協賛店の整備 現協賛店へ継続協力依頼の準備

(7) 正会員・賛助会員入会促進の検討

(8) 一般への情報提供サービスの検討

(9) 予算書・決算書作成

(10) 会費納入の徹底

・会費の口座引落による分割納入手続きを継続導入した。

II 会議開催状況

		期 日	会 場	出席数
1. 総会	第7回定時総会	平成30年5月29日	新富区民館 6・7号室	227名 (本人出席41名、委任状出席186名)

2. 理事会	第 39 回定例理事会	平成 30 年 4 月 24 日	JJDA 事務局会議室	理事 14 名・監事 2 名
	第 40 回定例理事会	〃 7 月 31 日	JJDA 事務局会議室	理事 15 名・監事 1 名
	第 41 回定例理事会	〃 10 月 23 日	JJDA 事務局会議室	理事 15 名・監事 2 名
	第 42 回定例理事会	平成 31 年 1 月 10 日	JJDA 事務局会議室	理事 16 名・監事 2 名
	第 43 回臨時理事会	〃 2 月 26 日	JJDA 事務局会議室	理事 14 名・監事 3 名
	第 44 回臨時理事会	〃 3 月 15 日	JJDA 事務局会議室	理事 13 名・監事 2 名
3. 部会長会議	第 1 回部会長会議	平成 31 年 1 月 24 日	中央区立女性センター「ブーケ 21」研修室 2	23 名
4. 委員会・部会	<開催日>		<場所>	
公募展部会	4/17、5/10、5/15、5/16、5/19、5/24、6/1、6/7、7/6		JJDA 事務局会議室	
調査研究部会	5/10、7/10、10/30、1/17		JJDA 事務局会議室	
創作保全部会	7/20		JJDA 事務局会議室	
展覧会部会	7/11、9/26、11/7、12/12、1/30、2/27、3/27		JJDA 事務局会議室	
広報部会	5/30、7/13、8/10、2/18		JJDA 事務局会議室	
出版部会	4/25、6/6、7/12、10/4、11/1、11/15、11/30、12/10		JJDA 事務局会議室	
海外交流部会	2/5		JJDA 事務局会議室	
アーカイブ部会	4/12、5/7、6/4		JJDA 事務局会議室	
活動促進部会	5/22、7/19、9/25、11/14、1/9		JJDA 事務局会議室	
総務・財務部会	12/14、2/7、2/20、3/5		JJDA 事務局会議室	
東日本地区部会	5/7、6/16		波奈(はな)仙台店、JJDA 事務局会議室	
関東地区部会	4/16、2/6		JJDA 事務局会議室	
中部地区部会	8/4、1/27		エキチカ会議室ボルドー、東別院会館	
近畿地区部会	10/5、2/1		大阪南船場会館	
西日本地区部会	1/12		福山市ものづくり交流館	
JDM 部会	4/16、7/9、9/10、10/9、10/22、11/15		JJDA 事務局会議室	
(臨時)国際公募準備委員会	7/27、9/22、11/17、12/19		JJDA 事務局会議室	

会 員 別	平成 30 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日		平成 31 年 3 月 31 日
		入 会	退 会	
正 会 員	351	5	29	327
賛 助 会 員	26	2	4	24
名 誉 会 員	5	1	-	6
合 計	382	8	33	357

### Ⅲ 平成 30 年度会員異動状況

#### 【入 会】（平成 30 年度入会承認）

##### ◇正会員

河野あきら、後藤澄子、田中治彦、中村圭、山本裕介

##### ◇賛助会員

(株) ジュエリーアセットマネジャーズ、高橋奈都弥

【退 会】

◇正会員

浅井千栄子、石川義雄、今澤美穂、大上浩司、大西恵子、大橋春美、岡田香里、小林栄、近藤祐子、渋谷優子、清水千枝子、鈴木洋子、関美奈子、竹林公子、高橋沙弥佳、田中眞理、長江達雄、中田陽子、永山真維子、氷上雄三、人見道子、平川文江、水上信一、水越響、宮尾明日香、安間恵子、渡部美香子

◇賛助会員

(株)伊東商店、マルカ・アミットジャパン(株)、鈴木美香、高橋奈都弥

【物 故】

◇正会員

種澤節鴻(平成31年3月13日逝去)

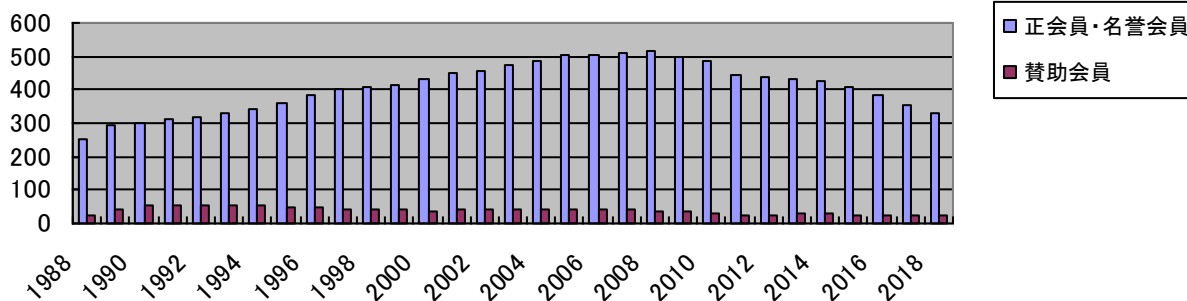
**IV 会員数推移**

(社団法人化以降)

年度末	正会員	賛助会員
昭和63年	252	24
平成元年	294	44
平成2年	300	56
平成3年	315	56
平成4年	320	54
平成5年	332	54
平成6年	343	52
平成7年	363	50
平成8年	382	47
平成9年	402	43
平成10年	408	41
平成11年	417	41
平成12年	434	39
平成13年	453	41
平成14年	459	44
平成15年	475	44

平成16年度より名誉会員含む

年度末	正会員・ 名誉会員	賛助会員
平成16年	485	42
平成17年	503	42
平成18年	505	42
平成19年	513	43
平成20年	519	39
平成21年	501	35
平成22年	488	31
平成23年	445	27
平成24年	439	26
平成25年	432	29
平成26年	427	31
平成27年	406	27
平成28年	384	26
平成29年	356	26
平成30年	333	24



平成30年度事業報告には、附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

(平成31年3月31日現在)